

活動報告（2024 年度）

社会的活動

2024 年度，本研究所では研究活動のほか，以下の社会的活動を行った。

日時	内容
2024 年 6 月 12 日（水） 15:00～16:30 於：本学 14 号館家庭科室	第 6 回研究会・第 15 回「みんなの居場所 Care Place」 同時開催 【内容】研究報告「中山間・過疎地域の高齢者の問題——山口県内の地域包括支援センター専門職へのインタビュー調査から——」（佐久間美穂教授），ディスカッション
9 月 7 日（土） 10:40～11:40 於：本学 3 号館大講義室	川村学園女子大学公開講座 2024 「生きづらさからウェルビーイングへの共創」 【内容】「ケアとアドボカシーが活きる社会——セルフアドボカシーって何？」（齋藤美重子）
9 月 11 日（水） 12:00～14:00 於：本学 14 号館家庭科室	第 7 回研究会・第 16 回「みんなの居場所 Care Place」 同時開催 【内容】研究報告「現代の祭りにみる地域社会の共同性」（伊藤純），ディスカッション
9 月 28 日（土） 10:40～11:40 於：本学 3 号館大講義室	川村学園女子大学公開講座 2024 「生きづらさからウェルビーイングへの共創」 【内容】「健康寿命を伸ばすための理想的な食習慣とは？」（朴善美）
10 月 20 日（日） 12:00～13:00 於：本学 3 号館大講義室	川村学園女子大学公開講座 2024 「生きづらさからウェルビーイングへの共創」 【内容】「生活のウェルビーイング——家族って何？」（佐藤真弓）
2025 年 2 月 19 日（水） 12:00～14:00 於：本学 14 号館家庭科室	第 8 回研究会・第 17 回「みんなの居場所 Care Place」 同時開催 【内容】研究報告「セクシュアリティと教育」（山口恭平），ディスカッション

※研究会等の開催回数は過年度からの通算。

活動報告

資料

①研究会報告（抜粋）

研究報告「中山間・過疎地域の高齢者の問題——山口県内の地域包括支援センター専門職へのインタビュー調査から——」（佐久間美穂教授）

**中山間・過疎地域における
高齢者の課題**

—山口県内の地域包括支援センター専門職のインタビュー調査から—

川村学園女子大学
ユニバーサル・ケア研究所 研究員
佐久間美穂

本日の発表

1. 研究の背景・目的
2. 研究内容（調査項目、調査地など）
3. 山口県下2市の調査報告
4. 今後の課題

背景・目的

- ◆背景
国内および海外（東南アジア）の地域・コミュニティの形成
- ◆目的
1. 人口減少が進む地方都市の実態
2. 地域で生活する高齢者の現状
3. 専門職が把握・理解する高齢者の課題とは



研究内容

- ◆山口県の19市町の地域状況を調査
- ◆山口県4市の訪問・インタビュー調査
- ・調査方法・時期：2023年8月～2024年3月
- ・文献・資料等の収集
- ・地域包括支援センター専門職インタビュー
- 現地訪問、Zoom；半構造化で実施
- ◆山口県立大学生命倫理委員会（人を対象とする研究）の承認済

03 研究内容 インタビューガイド

- ◆機密に関する項目
・地域包括支援センターの基本属性
・担当エリアの人口規模、職員配置人数等
・高齢者に関する情報収集の方法
・中山間地・過疎地で生活する高齢者が抱える課題
・中山間地・過疎地における地域包括支援センターの取組み
- ◆研究協力者に関する項目
・研究協力者の基本属性
・年齢、性別、経験年数（現在の地域包括支援センターでの経験年数、医療介護福祉関係の専門職経験年数）、保有資格、主な担当業務等
・研究協力者が担当するエリアにおける高齢者に関する情報収集の方法
- ◆中山間地・過疎地で生活する高齢者が抱える課題
- ◆地域包括ケアシステム、地域包括支援体制を構築する上での課題
- ◆地域包括ケアシステム、地域包括支援体制を構築する上での課題

03 地域包括ケアシステム

- ◆厚生労働省
- ◆2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進

03 地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステム



03 地域包括ケアシステム

- ◆地域包括ケアシステムの5つの構成要素（住まい・医療・介護・予防・生活支援）が相互に関係しながら、一体的に提供される姿



03 地域包括支援センター

- ◆地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防の必要な援助などを行い、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とし、地域包括ケア実現に向けた中核的な機関として市町村が設置。
- ◆全国：5,341か所
branch（支所）含 7,397か所
※令和5年4月末現在（厚生労働省発表）

04 調査地 山口県（1）



04 調査地 山口県（2）56市町村中19市町



04 調査地 中山間地域について

- ◆食料・農業・農村基本法（第35条）
「山間地及びその周辺の地域その他の地勢等の地理的条件が悪く、農業の生産条件が不利な地域」
⇒「中山間地域等」
- ◆特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律（第2条）
地勢等の地理的条件が悪く、農業の生産条件が不利な地域であり、かつ、土地利用の状況、農林業従事者数等からみて農林業が重要な事業である地域
⇒「特定農山村地域」

04 調査地 過疎地域

- ◆過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法
「若しくは人口が減少したことにより、地域社会の活力・生産機能の低下、生活環境の整備が他地域より低い水準にある地域」
- ◆要件：市町村毎に「人口要件」「財政力要件」で判定
- ◆令和3年度（2021）現在
・全国 1,719 市町村
・過疎地域 885 (51.5%)
・非過疎地域 793 (46.1%)

出典：総務省「令和3年度版 過疎対策の現状」
https://www.soumu.go.jp/main_content/000875712.pdf

05 調査報告 高齢者の課題（A市）

- ◆交通・移動手段（車なし、公共交通減少）
- ◆買い物（店舗数、種類減少）→買い物弱者、フードデザート（食の砂漠）問題
- ◆隣近所・人付き合い、交流の場（人口減少、コロナで減少、交流の場よりデイサービス）
- ◆介護サービスの量（事業所なし、ケアプランが立てられない）
- ◆担い手不足（介護人材、ボランティア、交流の場）
- ◆高齢世帯・独居は増加（食事が取れない、身元引受人なし、雪かき、災害リスク）

05 調査報告 高齢者の課題（B市）

- ◆交通・移動手段（車なし、公共交通減少）
- ◆介護サービス、医療機関の減少
- ◆担い手不足（介護人材、ボランティア、交流の場）
- ◆家族間の問題（精神疾患、障がい等→虐待、貧困）
- ◆行政の地域包括ケアの認識不足？
→個々の事例が地域課題と捉えられにくい？
- ◆地域住民（ご近所）のつながり
→ご本人はできる限り自宅で暮らしたい
→子どもたちは通える距離にいない？

06 今後の課題

- ◆ 地域包括支援センターを軸とした調査
→専門職から見た高齢者の現状、課題分析
→今回は一県の2市の事例のみ
- ◆ 近隣の地方都市間の比較分析
- ◆ 地方都市と都市部の比較分析

活動報告

研究報告「現代の祭りにみる地域社会の共同性」(伊藤純准教授)

本稿は査読制にあり、査読者からいただいた一部のご指摘・ご意見を踏まえた。

文化財行政、現在の伝承 ← 中国の視点
白律／他律

[illegible]

「心配」という意味のゲルマン祖語 **karo-*（= 文才）は確認不明であるが古英語は既に **kareman* 形が示る（参考 1）。「sara」は、「叫ぶ、悲しむ叫ぶ」という意味の印欧語根 **gar-* に由来する。つまり、*care* はゲルマン系の語であり、語源的には「心配（anxiety）」、「悲しみ（sorrow）」、「叫び（cry, shout）」という意味であった。ここから、*care* は「人間が悲しいときに発する声」に由来し、その根本イメージは「何か悲しいものを目の見えたときを走らなければ心に心配している（自分の気持ちやその方向に向いている）こと」と考えることができる。（江藤 2007）

ケアの論理
人が何を欲しているのかではなく、何を必要としているかを出発点とする
どういう状態か、何に直面しているのか、経済的・社会的資源をどれだけ使
えているか、経済的・社会的資源がどの
程度に不足しているか、など、食料・衣料・住居・保健・雇用・家族など、あらゆるもの
を考慮に入れた汎用的な作業

9. 人間社会に模倣された基督教のコミュニズム。
「真に、コミュニズムこそが、あらゆる人間の社会的・社会的交通可能性」の基盤なのだ。コミュニズムこそ、社会を可能にするものなのである。誰に対しても、その人が個別関係になくすれば、少なくともある程度は『各人はその能力に応じて、各人にはその必要に応じて』の原理にもとづいて行なうことが期待できる—そうした社会は常に存在している。」（デヴィッド 2016）

察りは人びとの関係性やその調整が顕著に現れる場。その実践（個人コミュニティモノや知識・情報等・・・）を細やかにみていく。人びとのやりとりに通して、現代の地域社会にどのような共同性が備わっているかをみていく。このことは不確実性に対して人びとがどのようにケアを実践し、その知恵を育んでいったのかのヒントになると思う。



※参考：三宅村webページより令和6年9月1日現在
総人口2,220人
世帯数1,459人
男女別人口男性1,237人女性983人

[illegible]

御草神社の神事。社人が舞いを行う（罹火後社人が退却し、神事も中断）

Figure 1 consists of four scatter plots arranged in a 2x2 grid. The top row shows the relationship between the number of children and the number of children in the household for the total number of children. The bottom row shows the relationship for the number of children in the household. The left column shows the relationship for the total number of children, and the right column shows the relationship for the number of children in the household. The x-axis for all plots is 'Number of children' and the y-axis is 'Number of children in the household'. The top-left plot shows a positive relationship, the top-right plot shows a negative relationship, the bottom-left plot shows a positive relationship, and the bottom-right plot shows a negative relationship.



活動報告

・三宅島の祭礼組織

神職家→壬生家

伊豆諸島御神託「三嶋大明神縁起」（「三宅記」）のなかで、三嶋大明神の証者「壬生のたち」あるいは「壬生の御願」として確認される。近世島民入った神職家。

社人、神子（非神職）

神事の補佐。芸能の担手。1990年代に断絶。

職官（非神職）

宮守。小規模な神社の所有者。

神社によって少しずつ断絶が進んでいる。

・祭り執行の仕組み

「祭りは職官がひらく」

一職官は神事を行うために壬生家に依頼（実際は互いに相談）。
一神社・祭りの規模によるが、芸能（神楽・剣の舞・壬の舞など）は社人、神楽やその他必要な事項は地区住民（自治会や青年団など）に依頼（実際は互いに相談）。



初年祭を事例としてみていく

職官家と青年団

各家から獅子舞の対価として主催団体（地区ごとに異なる後述）は、ご祝儀をもらう。このご祝儀がその団体の大部分を占める。かつては獅子団が職官家所有のため、その一部を職官家に支払っていた。地区ごとに職官家所有ではなく青年団が所有するところもある。

青年団

地区の若者から構成される。学校教職員や郡職員（三宅支庁や警察）、島内に転勤してきた会社員などの協力を得ることが多く、その割合は地区ごとに異なる。

・神子の初年祭

神籍青年団主催

練習：2週間ほど前から

宵宮：飾り付け・飲食等の準備。

祭点：神籍出張所。

当日：祭典→壬生屋敷→（現在）3班にわかれて獅子舞を行う。壬生屋敷や商店では1面通しで、個人宅は一部省略。奥中の家はやらない。夜、神籍出張所で直会。



・初年祭の由来

伊々谷「語り伝えによると、部落の稲荷神社に、その年の初年に大漁万作の祈願をするときの神楽として奉納されていた。ところが、漁人の伝えたものだからと、けちがつき奉納中止したところ。その年、村に大火があり、漁民に恨まれてたところ。神の怒りであるというので、享保2年から今日までつづいている」（三宅村教育委員会1981）

同記「阿波の初年の獅子舞は、文化10年（1814）三宅島に伝えた。高松藩士邸という人によって伝えられたものである。初年祭の神楽は壬生家として奉納されていた。彼は正月六日、六日午時とされ、奉納の獅子舞を行って、まづい漁人の命を救うとして奉納したが、伝わりと云われ、これが現在の初年祭（獅子舞）として年の始めに奉納を払い、世を救う縁起ものとして、赤戸に獅子舞を舞って開る行事として伝えられている。」（三宅村教育委員会1981）

神籍「神籍の稲荷講は、文政年間漁人金次郎によって始められ、最初は漁人持であったが、弘化年間漁人から寄進され、御祭神社境内に稲荷社を創始した。職官元には井上茂右衛門・井上治五右衛門内家がなったが、獅子舞は引継ぎ漁人が行っていた。しかし、明治7年二月神籍若者組が引継ぎ、若者持ちとなった」（三宅村教育委員会1980）

→三宅島の獅子舞は漁人伝承と結びつき、また稲荷信仰を母体としていた。それが地区行事となり、ところによって青年団に引き継がれていった。地区によって目的は異なるが、獅子舞は火災や大漁祈願、悪魔払いのために行われており、年頃の重要な祈願でもある。
→漁人らの移り→火災・大漁祈願・悪魔払い→社会不安の払拭

・坪田の初年祭

二宮神社主催

宵宮：飾り付け・飲食等の準備。祭点：二宮神社。

当日：祭典→（現在）2班にわかれて坪田青年団が獅子舞を行う。が、獅子舞はほとんどやらない。夜、神社で直会。

お札のやりとり：二宮神社のお札を渡して、古い札や正月飾りを回収する。家人にとってはお札代。青年団にとっても主収入となる。



・伊豆の初年祭（職官家で行われていた時代）

練習：神籍青年団祭典の老人福祉会館で2週間ほど前から行う。

宵宮：飲食等の準備。香焼寺・香焼寺境内の稲荷神社・香焼院で獅子舞を行う。

当日：青年団らは老人福祉会館で準備を整えて職官家に向かう。職官家で飾り付け、飲食。



職官家と青年団

宮神事、獅子舞を稲荷神社（職官家敷地内）に移し、御座を入れる。

祭典後、座敷で獅子舞（獅子舞・神楽）。

→職官家敷地内現在は、獅子舞は青年団預かりとなり、祭典は老人福祉会館で行うようになった。

→地区内の家・商店をまわり獅子舞を行う。奥中の家はやらない。夜、老人福祉会館で直会。



家人とのやりとり

家人は獅子舞に対してご祝儀をもらう。手型のお金をあげることもある（おそろく正月の餅を掲げていた）。不在の家は獅子舞はやらないが、悪魔払いをする。奥中の家や付き合いを断っている家はやらない。

青年団

地元で生活する者<外部の人>

団長はOBの助けを得ながら「次はこの家」「次は支庁と警察署」「ここは奥中だから飛ばして」「ここは悪魔払いだけでもやればよう」と獅子舞を進行していく。



・地域社会の共同性

青年団にとって獅子舞を行うことは活動資金を得るために非常に重要。また島を回っていく若者の育成の場。なにより、楽しみでもある。各家→地域の人は信仰的理由（火災・大漁祈願・悪魔払い）だけでなく、日本の社会の維持のためにご祝儀を払う。各家にご祝儀をもらうためには日常的な社交は不可欠。特に団長はその世代的「儀」として重要で祭り以外でも地域社会のなかで関係性を築いていく。行政や島内事業者も地域連携のために付き合いを構築。

→「各人はその能力に応じて、各人にはその必要に応じて」
→基盤的コミュニティの原理。

・島社会

実質的には高齢者が多い

＝高齢・介護・消防・インフラ維持

＝一などは若者の役割

＝一方向的なケア／ケアされる関係

祭りの場では若者は教えられる立場で、経済的にも支えられている。

また、獅子舞・祭典となる会場も地域社会のレガシーも不可欠。必要に応じて変革。

＝一方向的なケア／ケアされるという関係が一時的に解消する場。



・参考文献

アマトリー・モル2020『ケアのロジック—差別は患者のためになるか』（田口陽子・酒田明紀訳）永井社

江藤裕之2007『過剰的・経済論的視点から見たcareとcureの境界の相違—care概念を考へるひとつの視点として—』（長野県立大学紀要）9

斎藤孝子2024『新編—well-being—の社会学』（『アドベンス』）が活きるユニバーサル・ケア—学び活しの実践科（筑波大学）大学教員出版

デヴィッド・グレーバー2016『負債論』（藤井隆史監訳）、以文社
三宅村教育委員会1980『三宅島の神事祭典』
三宅村教育委員会1981『三宅島の民俗祭典』三宅村教育委員会



活動報告

研究報告「セクシュアリティと教育」(山口恭平准教授)

ユニバーサルケア研究会

セクシュアリティと教育

児童教育学科 山口恭平

教育者との関わりについて

- ・何が「いい教育」なのか・・・
- ・「教育」は考える対象としては興味深い
「教育的なもの」への違和感(権力、規範、共同性・・・)
- ・ひとことでは言え、**「異なっていること」の意味**
- ・「異なっていること」が如実に表れるのがセクシュアリティ

セクシュアリティ (sexuality)

性の意味・具象が人民の性的あり方を豊かにする見地
に立っているものとする。

セックスやジェンダーという概念は、その由来がなんであれ、男(雄)／女(雌)という「差異」に宿する概念であるのに対して、セクシュアリティは、セックスやジェンダーにみられる「差異」の種とは異なるように、性行動や性愛にまつわる「欲望」や「志向性」に宿する概念と理解されている。
(山口恭平, 1999: 17)

セクシュアリティ (sexuality)

セクシュアリティというのは非常に定義しにくい言葉ですが、わたしなりの定義は、性差別、性暴力、性被害をすべてふくめた概念だと思います。性差別というのは、どのようにしてエロスを表現するか、行動するかということ。その欲望は、欲望を引き起こす力が必要で、それが性欲だと思っています。そして、性欲は、本能ではない。本能という点では、欲望はきわめて初歩的の悪いものだから、そして欲望をうみだす性欲が必要で、どういふものに、どういふふうには、欲望するかどうかというシナリオです。ここで共同性があると大きくとれます。
(山口恭平・中村和子 (1999) : 1)

性におけるその人らしさ・・・
とはいえ、そこに権力と規範の動きがある

セクシュアリティに関する語彙

- ・**LGBT**・・・Lesbian/Gay/Bisexual/Transgender
- ・**LGBTQ**・・・LGBTに加えQueer or Questioning
- ・**セクシュアル・マイノリティ**(性的少数者)
- ・**SOGI**・・・Sexual Orientation and Gender Identity

アイデンティティ・ポリティクス／クィア・ポリティクス

- ・セクシュアリティに関する運動には、二つの大きな流れがある。
- ・アイデンティティに基づくもの、クィアという考え方に基づくもの。
- ・それを確認するために、セクシュアリティをめぐる運動史について簡単に触れます。

ストーンウォール暴動 (stonewall riots) 1969年6月27日～

- ・ニューヨークのゲイバー「ストーンウォール・イン」に警察官が踏み込み捜査を行った際、居合わせたセクシュアル・マイノリティたちが警察に反抗し、3日間にわたるバー内に立てこもった事件。
- ・セクシュアル・マイノリティたちが初めて警察に真っ向から立ち向かった事件。
- ・それまで、こうしたバーへの立ち入りで警察官たちに色眼的な言葉をかけられても、セクシュアル・マイノリティたちは反抗することにはなかったが、この日は警官に悪態をつき、物を投げ、ビール瓶で殴り、警官を追い出したのである。

ストーンウォール暴動以前は？

- ・セクシュアル・マイノリティの運動は存在していて、当事者組織が雑誌や新聞に同性愛に関する情報を掲載するといったことを行っていた
- ・「同性愛者の組織」ではなく、「同性愛に関心をもつ人びとの組織」として自分たちを見せたい方・・・
- ・保守的な社会に同調しなればならぬそうした運動を成り立たせるのが難しかったのは事実。

ストーンウォール暴動の歴史性

- ・1960年代には公民権運動が隆盛し、そうした中でセクシュアル・マイノリティの社会的環境が改善されている部分があった。
- ・しかし、1969年時点でも当然、セクシュアル・マイノリティは抑圧的な状況に置かれていたのは事実。
- ・警察がゲイバーに踏み込み捜査を行うこと自体が、そうした抑圧状況を示している。

ストーンウォール暴動の歴史性

- ・警察の踏み込み捜査の意向の理由は酒類販売免許法違反の取り締りのためなのだが・・・
- ・一説によると、ストーンウォール暴動が起きたとき、ちょうど数日前に亡くなったジョディ・ガーランドの追悼が行われていた。
- ・そうした中で、警察の踏み込みに対する不満の高まりがあったのではないかと、とも言われている。

ストーンウォール暴動以降 (1970年代以降)

- ・セクシュアル・マイノリティの運動は、同性愛を規範とする社会へ同調したり迎合したりしながら辛うじて行われる運動ではなく、当事者たちのアイデンティティを軸として行われる解放運動が主流になっていく。
- ・「同性愛者に受け入れられやすいセクシュアル・マイノリティ」から、「自分たちの権利を主張し、争うセクシュアル・マイノリティ」へ
- ・たとえばプライド・パレードの開催

セクシュアル・マイノリティの解放運動

- ・1970年代～80年代に発展
- ・運動とともに、研究分野においても、「レズビアン・ゲイ・スタディーズ」が展開されていく
- ・解放運動や研究のテーマ

これを問題化する！

ホモフォビア (homophobia)・・・同性愛や異性愛者に対する偏見や憎悪、ヘテロセクシズム (heterosexism)・・・強制の性規範、異性愛でないものを否定する見解等。

セクシュアル・マイノリティの解放運動

- ・1970年代の解放運動の課題
- 非異性愛者の可視化
- 非異性愛者というアイデンティティをもつ集団の権利獲得
- 実はそうした「非異性愛者の集団」の内部にも、様々な差異があることが明確になっていく
- アイデンティティに基づいた「一枚岩」の難しさ

「クィア」という概念

- ・特定のアイデンティティに基づいた抵抗運動ではなく、アイデンティティに基づかない抵抗運動
- ・不平等な権力構造に連帯して抵抗するためにクローズアップされてきたのが「クィア」という概念。
- ・「クィア」= queerは「変態」といった意味。もともと、セクシュアル・マイノリティへの侮蔑が込められた言い方。それを当事者たちが自らを呼称するものとして用いてしまうということである。

「クィア」はカテゴリーではない

- ・「クィア」というのは、「ゲイ」や「レズビアン」といったアイデンティティに基づいたカテゴリーを表す言葉ではない。
- ・むしろ、そうしたカテゴリーの中に、無数の差異があるということに注意を促す言葉。
- ・セクシュアリティというのは、かなり曖昧で、グラデーション的に捉える方が正しいもの。しかも、それほど安定したものでもない。

「クィア」という概念

- 三解放運動のテーマ
- ホモフォビア (homophobia)やヘテロセクシズム (heterosexism) 普遍でいえない。どのように権力構造を拒否するのかわからない。私たちがみな持っているものとして扱われる。それによってアイデンティティをもち、それによって、そうした私たちの拒否を認めさせるべき
- 「クィア」の政治的問題化されるもの
- 「ヘテロノーマリシティ」(heteronormativity) 「異性愛規範」のこと。異性愛が「自然」で「普通」であるという規範を生み出す権力構造を問題化する。
- ジェンダー・セクシュアリティのみならず、さまざまな不平等が「規範」によって作られている。だから、**連帯して抵抗することが重要！**

ジュディス・バトラー「ジェンダー・トラブル」

- 実際おそろくセックスは、つねにすでにジェンダーなのだ。そしてその結果として、セックスとジェンダーの区別、結局、区別などではないということになる。(Butler (1990) : 7-28)
- ・「自然」に見えるものは、実は社会によって構築されたものである。セックスとは自然に「そうあるもの」ではなく、行為を通して「なるもの」である。
- ・生物学的な性=セックス、社会的性=ジェンダーと考えらるが生物学的性をもつのは、ジェンダー規範(男女に分けて育つ規範)だと考える。
- ・もちろん、生物学的性にもとづく、これまで生物学的に決定されている「自然」と考えられていたセクシュアリティもまた、社会にある規範によって構築されるものであると考える。

「本質主義」対「構築主義」

- ・そうはいっても、やはり「物質に基盤がある本質ないし自然な在り方」が存在するのではないかな？
- ・私たちが物を見るその仕方が、言語的な枠づけられているということ。
- ・(あるように見える)物質的な基盤を私たちは直接見ているのではない

活動報告

「本質主義」對「構築主義」

- ・また、物質的な基盤が言語と機械（一対一）で結びついている、すなわち、言語が物質を直接写しとっているわけではない
- ・だから、たとえ、私たちの身体が男／女と分けられるような形態の物質であったとしても、それを「男」あるいは「女」と名指す呼びかけがなければ、私たちは「男」でも「女」でもない
- ・社会学者の赤川学は『本質主義・対・構成主義』の論争が「連体か環境か」のレベルでとされるならば不毛であると述べている（赤川（1999）：4）

クイア・ポリティクス

- ・こうした「自然」や「本質」を退け、「擬死」によって見せかける「カテゴリー」が形成されるとするバトラーの受け方を踏襲すれば、クワイの政治がある特定の集団だけに閉まるものでないことは明らかであろう。
- ・安定的にみえるカテゴリーの中に、実は無数の差異があり、セクシュアリティというものは、不安定で、かなり曖昧で、グダレーション的なもの。
- ・もし仮に「異性愛者」として思っても、実はそれは「自然」などとは全くなく、社会規範の産物に過ぎない。

セクシュアリティと教育

- ・①の立場は、場合によっては次のような態度に繋がるかもしれない。

私はLGBTではない、異性愛者だけど、
LGBTのことを「理解」しよう。

セクシュアリティと教育

よくあるLGBT教育実践として、「吾達」と思い込んでいるマジョリティたちに対し、「性的マイノリティは」、「わたしたち」とはちがう存在であって、かわいそうな「かれら」を知ってあげましょうというようなものがあげられます。① LGBTの①はレズビアンの変換。レズビアンとは一般的にいう人たちのように、性的マイノリティというカテゴリーが、かれらの特徴を盗んで、おしよめというものです。まるで昆虫図鑑に出てくる虫の名前や生態を盗めるようです。

何が倫理的関係の基礎となるのか

- ・しかし、そうした関係性、他者へと向かう倫理的な意義とは何だろうか。
- ・堀川の『「おひみや共感」による結びつきへの批判』には全くもって同意。
- ・「死者に対して恩いやりをもちましよう」式の遠慮がそうした倫理的紐帯の基礎となるのだろうか？

セクシュアリティと権力

- ・重要なのは「本質主義」対「構築主義」の二項対立のどちらにおいても、性に関する言明は一つの言説実践としてなされていることである
- ・また、そうした言説は政治的・戦略的な意味を伴っている。

たしかにさまざまな自然や身体、そして男女の差異は存在する。しかしそれら根拠たしによって身体づけられることによって、そのさまざまなものとして存在していきのする。「男女」があって、それと身体が「あえるなり」の2ではなく、「意味が伝えられること」によって、男女が切り分けられ、存在しはじめる」という構造主義的認識論。それが、私たちのよく知っている西洋近代である。(河川 [1989] : 12)

クィア・ポリティクス

あなたが自分のことを「異性愛者」かと思っていて、としても、それは「自然」なことじゃない。社会環境の結果に過ぎないのだよ。しかも、いつまでもそうであるとは限らない。いや、今ですら自分で気づいていないだけで、「異性愛」的でないかもしれない。よく考えてごらん。「異性愛」的でない欲望を全くもたないか？ 持つことをおそれて目をそらしていないか？・・・

クィアの政治は、人びとにそのように考えることを求めるのである。人は誰しも、性のグラデーションの中での自己の位置を問ひ直さざるを得ないのである。

セクシュアリティと教育

・「マイノリティ」を理解しようとする私（マジョリティ）は普通である。

データでみると・・・（中塚幹也（2017）：50、52）

性別別利用を希望した時期			
	全世（18歳以上）	男性（18歳以上）	女性（18歳以上）
小学就学以前	56.6%	33.6%	70.0%
小学就学年齢	13.5%	15.5%	12.4%
小学校就学年齢	9.8%	13.0%	8.0%
中学校	9.7%	17.0%	5.7%
高校生	8.0%	12.0%	2.0%
不明	2.5%	2.8%	2.3%

性別別定額と希望期間に及ぼした影響			
	全世（18歳以上）	男性（18歳以上）	女性（18歳以上）
自給率	58.0%	63.2%	55.8%
自給率の差	26.4%	39.3%	25.6%
学校費	29.4%	30.3%	28.8%
補助金割合	15.4%	25.1%	11.4%

クィアベダゴジー

- ・それでは、②クィア的な考えに基づくアプローチはどのようなものか。
- ・クィアペダゴジーとしてある程度の理論の蓄積がある (Britzman(2000)など)。

- ・たとえば、堀川はLGBT教育との流いについて、そこに「既存の差別構造への問い直し」があるかどうかを挙げている。

- 2000年代以降、バトラーは倫理的関係について議論するようになる。
- 人は、対象を直接見ているわけではない。種種可能性は規範に依りて枠づけられている。そうした中で、いかに規範の中で不都合な立場に置かれた者と倫理的な関係をもつことができるのか。
- 人は他者ともにもあり、他者への応答を自分自身でコントロールできるわけではない。さまざまな形で情動的に反応してしまう。人はそうした応答性（responsiveness）をもつ。

セクシュアリティと権力

- ・赤川によれば「本質」or「構築されたもの」、どちらが正しいかが、重要なのではなく（もともと「物質的／自然的な地位」があるのは当然）、それがどのような権力関係の中で、政治的・政策的な意味を帯びているかが重要。
- ・バトラーの主張も、構築主義の立場をつぎつめて「トランプ」を応じするための戦略的な言説実践と考えることができる。

セクシュアリティと教育

- 以上のセクシュアリティに関する運動・研究の歴史を踏まえて「セクシュアリティと教育」の問題を考えたい。
- まず、これまでの議論から、大きく分けて二つの考え方があることが分かる。

① カテゴリー的な考え

② クィア的な考え

たとえば道徳の教材（『私たちの道徳』中学校より）



セクシュアリティと教育

- 増力関係の非対称性は浮存されてしまわないか。

先の例のように、確かに教科書の中では「異性愛の両義性がある核家族」以外も取り入れられるようになりそうです。しかし、異性愛の両義性という概念が「普通」で、それ以外には「普通ではない」として存在している、ということを取り違えるのでは、実際の「普通ではない」とされた子どもたち「そしてそのように育てられた大人たち」は、いつまでも「付け足し」の存在として取り入れられることになります。

クィアベダゴジ

[illegible]

バトラーによる応答性と責任—応答可能性 (responsibility)

しかも、身体がなまかっているこのおしつけが正しい使えどとて、外界への応答性を減らしてしまう。楽極に仕上げれば逃げていくのである。この不応性には、揺るがし行動が含まれるだろう。よろこび、憤怒、羞しみ、希望などを、そのごく一部の例として挙げることができる。

(Lewin, 1936年; 1949年)

- しかし、応答性と責任=応答可能性 (responsibility) は異なる。

実際、責任 志願可能性は、意志を断つことではなく、＜他者＞に応答するための選択として意思させる感受性を用いることなのである。
(54頁、55頁) (122-123)

活動報告

パトラーによる応答性と責任-応答可能性 (responsibility)

- ・ここでいう「意害せざる感受性」が応答性であると考えれば、次のように考えることができます。
- ・バッテリーにおける責任とは、ある規範に対して忠実であろうとすることではなく、他者に与えてもたらされた「意害せざる」情勢を察知して、自身の考え方を揃けている規範を批判的に捉えたり、そうした規範に従属している自分自身を批判的に吟味することである。

パトラーによる応答性と責任=応答可能性 (responsibility)

- ・学校でそうした場を提供することで、児童生徒をそうした批判的な在り方を学び、ひいては、倫理的関係を育む場となるのかもしれない（Butler(2006)など）。
- ・ケアはどうだろうか。
- ・たとえば、ノディングズ。

ノディングズのケアリング

- ・開陳に立つて、客観的な道徳性・善悪化可能な道徳的判断を遂げるには先づバスターと同じと見られる。
- ・ケアリングの倫理は「自己標榜的愛他主義 (agapism) ではない。ひとを愛する」というどんな命令も存在しないし、改変を定めておかない。」(フレイ、カスミ『善徳論』、草紙堂、改題) という考えを記述したい。」(フレイ、カスミ (1997) : 45)
- ・といへ、「自然なケアリング」 「倫理的なケアリング」 という考え方は、バスター的な倫理とはだいぶ異なるという印象。

ノディングズのカアリング

自然なリアリズムとは、わたしたちが、愛や、心の自然な輪たちが
 自然に生じていることとして受けとめることができる。自然なリアリス
 ムの原則は、わたしたちが、意識的にあるとき、無意識にあるとき
 「よい」と感じるような人間的な価値と関連を有する。これは、
 わたしたちが世界で、認識していることのすべてであり、ケアリング
 の一層の要素であるというところに対するわたしたちの同意
 の表れであり、わたしたちは、道徳的でありたいという動機づけを
 与えるものである。私たちが道徳的でありたいという望みは、ケア
 リングの関心のために、ケアするひととしての自分の自身という
 理想を含めるところである。

ノディングズのケアリング

- ・ 親しい間柄でも、「自然なケアリング」が生じるとは限らないのではないか。「自然なケアリング」は「自然」なのか。
- ・ ケアする自己がよいと感じるのが自然なのか。
- ・ さらに、そうした自己が誰にとっても運命たりえるのか。

ノディングズのケアリング

- ケアの不平等さ、ケアの結果生じる不公平感、ケアを阻むことへの抵抗はこう考えることができるのか。
- 黒沢が親を介していたとき、両親の間に、母親の姉妹で何人でもベテランになる約束をOKにし、そのようにされた。
- 92歳（100歳満期）の男子「不平等だし、少くとも門前丸のベネタリがあるべきだ」と意見したが、無視された。
- ノゾミがケア自身ケアを監視し、「平等は空想だ（1999）、自身の責任はとりながらできるのだ」と述べた。
- 「平等は空想だ（1999）、自身の責任（Neddings）(1999) : 15-16) 」

ケアリングについて

- ・ケアリングを自然な性向としないで、ケアについて考えることはできないか。たとえば、ケアの連鎖の中での権利/義務としてケアリングを考えるなど（キティ（2010）など）
- ・バトラーの場合は、できる限り「自然」「木質」= 内的な性質に頼ることなく、人の生存の様態を基盤に依存しあう人々の倫理性を論じている。

ケアリングについて

私たちは生きるために誰かに、何かに、あるいは何らかの条件に依存している。しかし、その人が賞を下したり、その対象が滅びたり、社会問題が顕微鏡たりすると、充足、生存不可成な形で劇変され、遠退され、あるいは隠れ去る。可能性を望望として理解することのできるのは、私たちが生きを可能または不可能とする事件から完全には切り離すことのできる位置で、ということだ。隠微する、私たちが生きるという条件から解放されて存在することのできないがゆえに、完全に人間化されることとは逆である。

(バトラー (2022) : 53)

充足

- ・人々に示す何らかの本来のありようを出発点にしないパトラー的な考え方を支持しない
- ・「セクシュアリティと性」 というテーマでは、どうしても LGBTO との結びつきでまわられるが、当然それと異なるものこともあるが、セクシュアリティ性のあり方と人々と接するものならば、「セクシュアリティと教育」の関連側面そこには留まるものではないといえる。
- ・たとえば、生涯の目標など。
- ・おそろく、性についてもっと語りやすくなれば、生きやすい世のようになるかもしれない。

参考，引用文献

- 井上英三 (1938) 『ピタゴラスの数学の発展』、東京大学出版会。
 井上英三 (2000) 『Is there a Quick Pedagogy? Or Step-Steering Slight?』 Stephen J. Lee (ed.) *Psychology of Education: Major Texts Volume 2*, Routledge.
 井上英三 (1997) *Genetic evolutionism and the Subversion of Ideology*, *Paedagogica* 34 (3-1997) 47-58. ジェンダー・理論とフェミニズムの政治的・文化的批判のなかから
 (2006) *From an Account of Ourselves to Universal University*, *Paedagogica* 33 (2006) 105-120. 井上英三の
 2006年「我が国へ」への招待状の英訳、14頁。
 井上英三 (2009) *From the History of Sociology of Education*, *Paedagogica* 36 (1), 1-10.
 井上英三 (2009) *From the History of the Discipline*, *Paedagogica* 36 (2), 123-134. 井上英三
 井上英三、ジェームズ・W. (2002) 『社会文化論』、東京大学出版会。

参考・引用文献

- [illegible]

活動報告

②公開講座資料（抜粋）

「ケアとアドボカシーが活きる社会——セルフアドボカシーって何？」

（齋藤美重子教授）

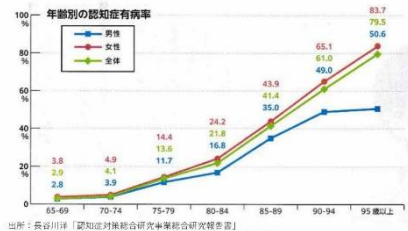


本日の流れ

1. 日本の現状
2. ケア概念
3. アドボカシーとは？
4. ウェルビーイングに向けて

1. 日本の現状

(1) 最近の話題から



■認知症施策 本人目線で（毎日新聞、2024.9.3）

推進基本計画案 大筋了承

- ・新しい認知症観
- ・意思尊重「共生社会」へ

■旧優生保護法は憲法違反 国に賠償命じる判決 最高裁(2024.7.3)

旧優生保護法(1948年～1996年)

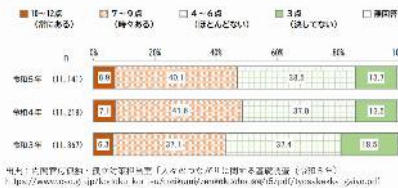
(2) 日本は孤独社会になったのか？

社会的孤立と孤独の違いは何？

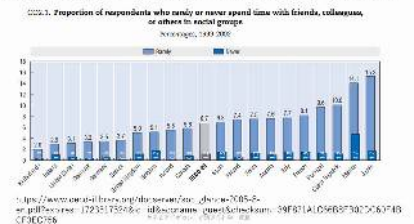
孤独 (Loneliness) は主観的で好ましくない感情。
孤立 (Isolation) は社会とのつながりを持ってない状態。



「UCLA孤独感尺度」に基づく孤独感スコア 孤独の状況（間接質問）



日本は世界の中でも人づきあいが少ない国！



なぜ、社会的孤立が問題なのか？

歴史の変遷

- 1970年代・・・高度経済成長期の老人問題
- 1995（平成7）年・・・阪神淡路大震災の孤独死
- 1990年代以降、超小型携帯電話の登場
- 2000年代以降、スマホ（携帯電話+インターネット）

- ①わざわざ「場」に出向かなくなてすむ
- ②人と結びつかなくてもよい社会へ
- ③誰かと会うためには理由付けが必要になった。

孤独・孤立に対する行政の流れと反論

- ・2007年：孤立死防止推進事業
- ・2012年：厚労省通知（孤立死と個人情報）
- ・2021年：孤独・孤立対策担当室設置
- ・2023年：孤独・孤立対策推進法



孤独・孤立が「問題」となる根拠

深刻な心身への影響

- ①運動不足、アルコール依存、たばこ1日15本分に匹敵する有害さ、
- ②うつ、自殺の背景にもなっている

どんな人たちが？

- ①経済状況が悪い、婚姻なし、低学歴、雇用不安定、健康状態が悪いなど
- ②男性
- ③若年層

Q.健康で長生きするために必要な要素は？

人とのつながり

特に心の通う人間関係

相互ケア

■政治・経済におけるケアの軽視

・プラトン

「ひとりでは自給自足できず、多くのものに不足している。」『国家 上・下』岩波書店

・J. J. ルソー（1712-1778）

民主主義や人民権を主張し、フランス革命に思想面から大きな影響を与えた。

「自然は、考えること、判断すること、愛すること、知ること、類と同じように精神をみがくこと、そういうことを女性に望んでいる。それらは女性に欠けている力の代わりになるように、そしてわたしたち男性の心を導くように、自然があたえている武器なのだ。女性は多くのことを学ばなければならない。しかし、女性にふさわしい知識だけ学ぶべきだ。」『エミール』岩波書店

■ケアの負の側面

1990年代以降

・最首魁

「ケアの義務と世話することの非拘束性」「臭い・汚い」を一例として、「嫌々ながら行っているから世話にはなりたくない」という思いがあり自助の心を養い、反面世話することを生きがいとしているならばそれを断ってはいけないと世話をせよという気持ちになる。」『ケアの社会倫理学』2005

・上野千鶴子

「ケアは相互行為であり、ケア関係は非対称性があり、ネガティブな行為になりうる」「ケアする権利、ケアされる権利、ケアすることを強制されない権利、ケアされることを強制されない権利」『ケアの社会学』2011

活動報告

ケアとは 傷つきやすい(vulnerable)人の身体的かつ情緒的要求に応じ配慮する相互行為・相互関係・相互作用存在)

規範や経済状況など社会的背景により変わる！

人間の営みであり、実践して関係性を変えていくもの！

ケアには

- ・相互応答性
- ・両義性
- ・社会構造的課題性

出所：斎藤ら(2020)「障害者権利条約としてのケア・アセスメント」(障害上の課題—価値・意思の立場から—)、斎藤美恵子・佐藤真司(2022)「ケア概念の再考—研究の現状と課題」

ケアの本質

日々の生活を丁寧に生きること！

- ①関心を向けること(caring about)
- ②配慮すること(caring for)
- ③ケアを提供すること(care-giving)
- ④ケアを受け取ること(care-receiving)
- ⑤ケアを共にすること(caring with)

(ジョアン・トロン、Caring Democracy.)

勇気、愛

ケアの現れは多様！
相反する感情、矛盾が内在

怒り、不安

ケア実践の多様性を示す。斎藤

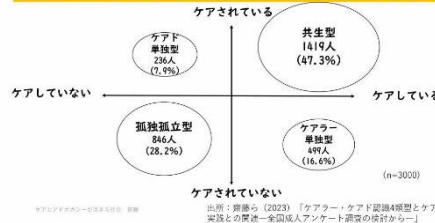
Q. ケアの倫理と正義の倫理の違いは？

	正義の倫理	ケアの倫理
関係性	対等な関係性	対等ではない関係性
規範	正義・平等・公平・権利・自律など	相手の必要性に気づく感受性、相手の声に耳を傾ける応答性、自分ができていることを行う責任など
成熟	他者からの分離・独立	他者を気づかい支える能力、相互に助け合っって人間関係を維持していく能力

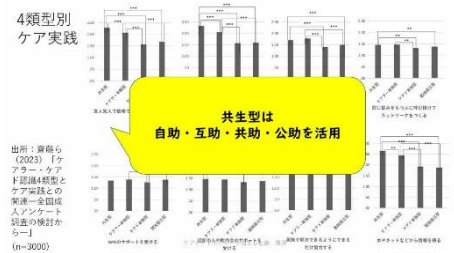
出所：斎藤ら(2023)「ケア・アセスメント」

斎藤美恵子(2022)「ケア実践におけるケア・アセスメントの課題」

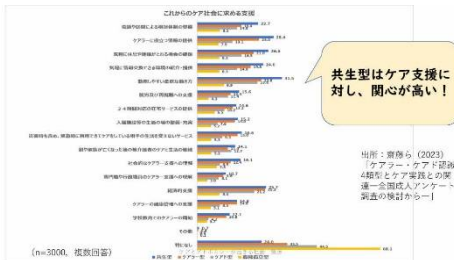
ケアラー・ケアド意識調査とケア実践との関連



ケア実践の多様性を示す。斎藤



ケア実践の多様性を示す。斎藤



共生型はケア支援に対し、関心が高い！

出所：斎藤ら(2023)「ケアラー・ケアド意識調査とケア実践との関連—全国成人アンケート調査の結果から—」

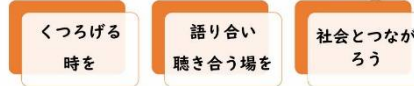
つながりをもつ居場所づくりの具体例

～川村学園女子大学生活文化学科主催ケアラーズサロン～

→みんなの居場所：Care Place

■ケアラーズサロンの趣旨

社会的存在としてのケアラーへ！



ケア実践の多様性を示す。斎藤

語り合える環境に！

「同感！」「わかる、わかる！」「いいね！」といった絵文字ボタンや、チャットで応じることは大歓迎！

- (1) 他言しない
- (2) 途中でさえぎらない
- (3) 否定しない

※NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジンの「ケアラーズカフェ」を参考に！

ケア実践の多様性を示す。斎藤

みんなの居場所：CARE PLACE (旧ケアラーズサロン) の活動

- ・対面
- ・オンライン
- ・終活前講座
- ・モノづくり
- ・映画上映
- ・茶道体験

ケア実践の多様性を示す。斎藤



3. アドボカシーとは？

アドボカシー(Advocacy)の形態

- セルフアドボカシー・・・当事者による
- ピアアドボカシー・・・仲間同士による
- クラスアドボカシー・・・集団による
- シティズンアドボカシー・・・市民による
- ケースアドボカシー・・・福祉現場による
- リーガルアドボカシー・・・弁護士による

セルフアドボカシー

当事者自身が権利や必要な支援を認識し、声をあげて権利を守るために、周りにも理解を求め、支援を求めていくこと。

自己認識(self-awareness)と意見表明力

ケア実践の多様性を示す。斎藤

セルフアドボカシー欧米諸国の歴史

- 1968年 スウェーデンの知的障害当事者による会議
- 1974年 アメリカ・オレゴン州「People first」

ケア実践の多様性を示す。斎藤

意見表明権

子どもの権利条約(1989年国連総会にて採択)

第12条 意見表明権

「意見」=view←opinion

傾聴

ケア実践の多様性を示す。斎藤

4. Well-beingに向けて

ケア実践の多様性を示す。斎藤

4-1. Well-being
well (よい) とbeing (状態) からなる言葉。

世界保健機関(WHO、1946)では、健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、**肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてがよい状態にあること**をいう。(Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.)

2024. ケア実践の多様性を示す。斎藤

出典：公益社団法人日本WHO協会

SDGs宣言文「身体的・精神的・社会的にウェルビーイングな社会」を目指す方向性へ (United Nations. "Our vision". Resolution adopted by the General Assembly on 25 September 2015, 2015, 3p.)

世界保健機関(WHO)では、ウェルビーイングとは**個人や社会の良い状態**のことを指す。健康と同じように日常生活の一要素であり、社会的、経済的、環境的な状況によって決定される。(Well-being is a positive state experienced by individuals and societies.)

2024. ケア実践の多様性を示す。斎藤

出典：WHO「Health Promotion Glossary of Terms 2021」p.10

活動報告

4-2. Well-beingの指標

主観的 ウェルビーイング	客観的 ウェルビーイング
一人ひとりが個人の 感覚や認識で感じる (測定指標の例) 自分の人生への満足度 生活への自己評価 うれしい、楽しいなどの感情 など	統計などの 客観的な数字を基に測る (測定指標の例) 平均寿命 生涯賃金 失業率 など

■世界幸福度報告書 (World Happiness Report) 持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (Sustainable Development Solutions Network) による。

2023年公表	指標
1. フィンランド 2. デンマーク 3. アイスランド 4. スイス 5. オランダ ... 46. キプロス 47. 日本 48. クロアチア	・主観的ウェルビーイング 「個人の主観的な『生活評価(日々の生活にどの程度満足しているか)』の平均に基づいている。 ・客観的ウェルビーイング 一人当たりのGDP(国内総生産)、社会的支援、健康寿命、人生の自由度、他者への寛容さ

4-3. Well-beingが注目される背景

1990年頃～
・経済的な豊かさが幸せとは限らない社会
・生活の実態が大切にされる
GNP(国民総生産)⇒HDI(人間開発指数)

現在
・「実感できる豊かさ」が求められる
・将来予測が困難なVUCA(変動性、不確実性、複雑性、あいまい性)の時代に、「教育の目的は、個人のウェルビーイングと社会のウェルビーイングの2つを実現することである」
(OECD(経済協力開発機構)、ラーニング・コンパス2030)

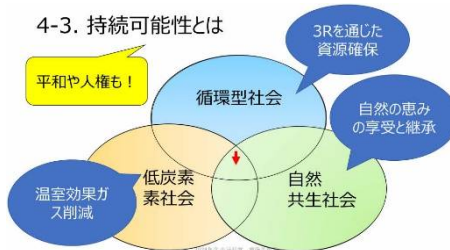
Q. 国連「世界幸福度ランキング」の指標は何か？

■地球幸福度指数 (HPI) とは？ イギリスのシンクタンク、ニューエコノミクス財団によって発表された「持続可能な幸福」を測る指標

2023年公表	指標
1. コスタリカ 2. パナマ 3. コロンビア 4. スイス 5. エクアドル	・ウェルビーイング: 各国の住民が生活にどれだけ満足しているか ・平均寿命: 各国で予想される平均余命年数 ・国内格差: 寿命や幸福度の観点から各国内で生じている不平等 ・エコシカル・フットプリント: 各国の住民一人ひとりが環境へ与える影響

4-3. 持続可能性とは
未来世代の利益を守る

定義
①持続可能な開発とは、未来の世代が自分たちの身の欲求を満たすための能力を減少させないように (without compromising the ability of future generation) 現在の世代の欲求を満たすような開発である。
②持続的な開発は、地球上の生命を支えている自然のシステム(大気、水、土、生物)を危険にさらす (endanger) ものであってはならない。
③持続的な開発のためには、大気、水、その他自然への好ましくない影響を最小限に抑制 (minimized) し、生態系の全体的な保全を図ることが必要である。
④持続的な開発とは、天然資源の開発、投資の方向、技術開発の方向付け、制度の改革がすべて一つにまとまり、現在及び将来の人間の欲求と願望を満たす能力を高める (enhance both current and future potential) 用に変化していく過程を言う。



まとめ well-beingに向けて

- ・生活を丁寧に生きること
- ・相互ケア⇒ケアを真ん中に置く社会

セルフアドボカシーと、それに寄り添うピアアドボカシーが必要!

子ども、大人、人種、障害有無、経済的格差など様々な人がある! どんな時に困るか、考えてみよう!

あなたにできることは必ずある!
何ができるか、どう行動するか、考えてみましょう!

齋藤美重子教授
公開講座当時の模様
(2024年9月7日)



活動報告

「健康寿命を伸ばすための理想的な食習慣とは？」（朴善美講師）

2024. 9. 28

公開講座
健康寿命を伸ばすための**理想的な食習慣**とは？

川村学園女子大学
朴 善美

食生活指針

- 食生活指針は、平成12年3月に、文部省、厚生省（当時）及び農林水産省が連携して策定しました。
- 一人ひとりの健康増進、生活の質の向上、食料の安定供給の確保などを図ることを目的としている。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

- ① 食事を楽しみましょう。
- ② 1日の食事のリズムから、健やかな生活リズムを。
- ③ 適度な運動とバランスのよい食事で、適正体重の維持を。
- ④ 主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- ⑤ ごはんなどの穀物をしっかりと。
- ⑥ 野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類、魚なども組み合わせる。
- ⑦ 食塩は控えめに、脂肪は質と量を考える。
- ⑧ 日本人の食文化や地域の産物を活かし、郷土の味を継承を。
- ⑨ 食料資源を大切に、無駄や廃棄の少ない食生活を。
- ⑩ 食に関する理解を深め、食生活を豊かにしましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

① 食事を楽しみましょう。

- 毎日の食事で、**健康寿命**をのばしましょう。
- おいしい食事を、味わいながらゆっくりよく噛んで食べましょう。
- 家族の団らんや人との交流を大切に、また、食事づくりに参加しましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

② 1日の食事のリズムから、健やかな生活リズムを。

- 朝食で、いきいきした1日を始めましょう。
- 夜食や間食はとりすぎないようにしましょう。
- 飲酒はほどほどにしましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

アルコールはどのくらいまでなら飲んでよいのでしょうか？

アルコールとして男性20-30ml/日以下、女性10-20ml/日以下に控える！

アルコール20-30ml/日とは？

アルコール	量
日本酒	1合
ビール	500ml
ワイン	2杯 (200ml)
ウィスキー	1杯 (60ml)
チューハイ	350ml

出典：「https://www.jpnh.jp/data/jpn2019_gm.pdf」日本酒造連合会

食生活指針

③ 適度な運動とバランスのよい食事で、適正体重の維持を。

- 普段から体重を量り、食事量に気をつけましょう。
- 普段から意識して身体を動かすようにしましょう。
- 無理な減量はやめましょう。
- 特に若年女性のやせ、高齢者の低栄養にも気をつけましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

20歳～29歳 女性の5人のうち1人がやせ

低出生体重児の増加が懸念される

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

高齢者における最大の栄養問題として**低栄養**があげられる。

74歳以上の女性4人に1人は明らかに**低栄養**である。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

男性肥満者の割合は、30歳代で30%を超え、40歳代で35.3%と年代でピークを示し、女性でも壮年から肥満者の割合が増える。

約**1/3**

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

適正体重とは？ 標準体重は **BMI 22 kg/m²**

BMI (Body Mass Index) を用いて評価します

BMI = $\frac{\text{体重 (kg)}}{\text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)}}$

例：身長 161cm で体重 57kg の場合？

体重 [57] kg

身長 [1.61] m × 身長 [1.61] m

21.9

年齢 目標とするBMI (kg/m²)

18 - 49	18.5 - 24.9
50 - 69	20.0 - 24.9
70以上	21.5 - 24.9

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

④ 主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

- 多様な食品を組み合わせましょう。
- 調理方法が偏らないようにしましょう。
- 手作りや外食や加工食品・調理食品を上手に組み合わせましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

日本食 (The Japan Diet) の代表的な組み合わせ

動脈硬化は疾患予防のための食事療法は、どのリスク病態であって、減塩した日本食パターンが効果的。主食・主菜・副菜の組み合わせをそろえることが基本！

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

⑤ ごはんなどの穀物をしっかりと。

- 穀類を毎食とって、糖質からのエネルギー摂取を適正に保ちましょう。
- 日本の気候・風土に適している米などの穀類を利用しましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

⑥ 野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類、魚なども組み合わせる。

- たっぷり野菜と毎日の果物で、ビタミン、ミネラル、食物繊維をとりましょう。
- 牛乳・乳製品、緑黄色野菜、豆類、小魚などで、カルシウムを十分にとりましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

食生活指針

⑦ 食塩は控えめに、脂肪は質と量を考える。

- 食塩の多い食品や料理を控えめにしましょう。食塩摂取量の目標値は、男性で1日8g未満、女性で7g未満とされています。
- 動物、植物、魚由来の脂肪をバランスよくとりましょう。
- 栄養成分表示を見て、食品や外食を選ぶ習慣を身につけましょう。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

なぜ**減塩**が必要なの？

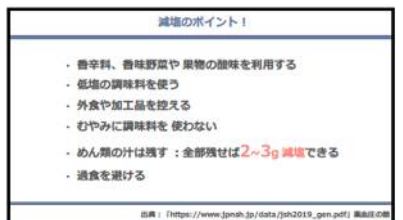
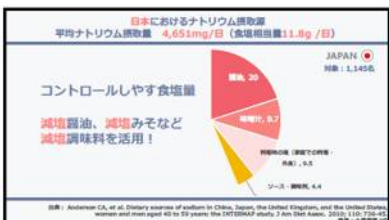
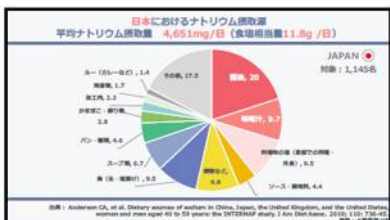
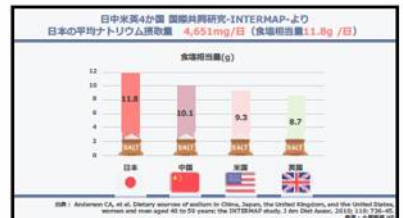
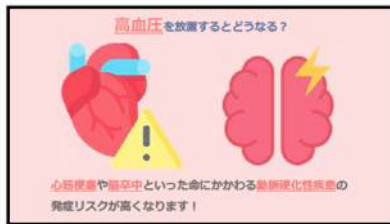
食塩を摂り過ぎると、血液中のナトリウムが過剰になります。血液中のナトリウム濃度が高くなると私たちの体はナトリウム濃度を一定に保つために血液を水で薄めます。それにより血液の「濃」が多くなり、血管にかかる圧力が強くなることで、**高血圧**を引き起こします！

世界中で **12 億 8000 万** の人々が高血圧症と関連しており、その大半（3分の2）は低・中等血圧の人々です。

- 成人で高血圧の **46 %** の人々は、自分が高血圧であることに気が付いていません。
- 成人の高血圧の人々のうち、診断、治療を受けているのは半数に達しません（42 %）。
- 成人のうち、高血圧をコントロールできている割合はおおよそ5人に1人です（21 %）。
- 高血圧は世界中で早期死亡の主要原因です。

出典：「<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000128003.html>」厚生労働省HP

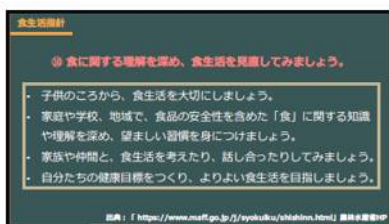
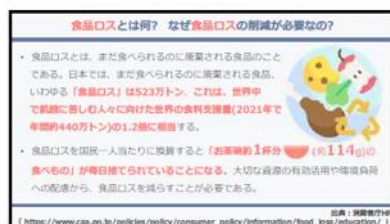
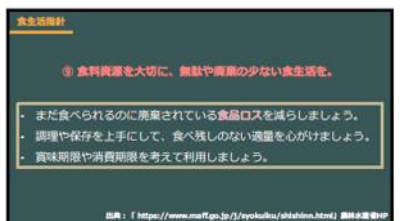
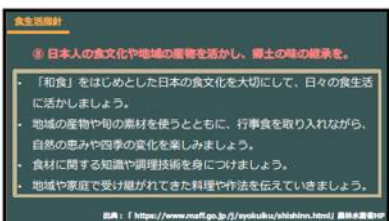
活動報告



食塩1gに相当する調味料類

食品名	g	目安	食品名	g	目安
味噌	1	小さじ 1/6	中華ソース	17	大さじ 1杯
醤油	7	小さじ 1杯	ウスターソース	12	小さじ 2
味噌	6	小さじ 1	トマトケチャップ	30	大さじ 2
味噌	12	小さじ 2	マヨネーズ（全卵製）	50	大さじ 4杯
醤油	8	小さじ 1 1/3	新和風だし	2.5	小さじ 1杯
甘口みそ	16	大さじ 1杯	新和風だし	2	小さじ 2/3杯
味噌みそ	10	小さじ 1 2/3	鶏ガラスープ	2.3	1杯 4g の 1/2杯

出典：「<https://www.maff.go.jp/j/ryokoku/shikoku.html>」 農林水産省HP



朴善美講師
公開講座当時の模様
(2024年9月28日)

「生活のウェルビーイング——家族って何？」（佐藤真弓）

川村学園女子大学 公認講座 2024
生きたらからウェルビーイングへの貢献

生活のウェルビーイング——家族って何？

生活文化学科 佐藤真弓
2024年10月20日（日）

Well-being とは

- 健康、幸福、福祉 という意味を含む
- 1946年の世界保健機関（WHO）設立時の世界保健機関憲章では、「健康とは、単に疾病がない状態ということではなく、肉体的、精神的、そして社会的に、完全に満たされた状態にある」とし、「ウェルビーイング」を使用している（“Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.”）
- 肉体的、精神的、社会的に満たされた良い状態とは、社会、経済、環境的な要因によって決定される。主観的な概念ではあるものの、指標化し客観的な概念として各調査にとり入れられることもある。

・内閣府

<https://www5.cao.go.jp/kenzai/wellbeing/index.html>

「満足度・生活の質に関する調査」は、我が国の経済社会の構造を人々の満足度（Well-being）の観点から多面的に把握し、政策運営に活かしていくことを目的としている。満足度・生活の質を測る指標群（Well-beingインジケータ）を設定し、毎年調査している。

・厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000467968.pdf>

人口減少・社会構造の変化の中で、ウェルビーイングの向上と生活志向の好転、多様な生活志向の向上、ウェルビーイングの向上（多様な働き方、労働者のワーク・ライフ・バランス、外部労働市場の機能強化、勤労・健康、雇用機会の創出等）と生活志向の好転を促進する。

・文科省

<https://www.mext.go.jp/kaisiyo/content/000214299.pdf>

経済先進国において、GDPに代表される経済的な豊かさのみならず、精神的な豊かさや健康までも含めて幸福や定まらぬ考え方が重視されていることをうけて教育とウェルビーイングについて、OECD（経済協力開発機構）の Learning Compass2030（学びの羅針盤2030）では、個人と社会のウェルビーイングが重要な未来（Future We Want）であり、社会のウェルビーイングが共通の目的として示されている。（次スライド参照）

文科省が考えるウェルビーイング

日本では、両者のバランスが重要

協働的ウェルビーイング

人とのつながり
利他性
社会貢献意識

日本社会に根拠した
ウェルビーイングの教育

獲得的ウェルビーイング
自己肯定感
自己実現 など

ウェルビーイングを見える化し地域幸福をはかろうとする試み

・デジタル庁 <https://well-being.digital.go.jp/>
地域幸福度（Well-being）指標を活用して、市民が「暮らしやすさ」と幸福度（Well-being）を数値化・可視化し、人々の「こうせよかな」を暮らしやすさにつなげる。

幸福度・生活満足度を計る4つの段階

【主観指標】アンケートによる主観データ

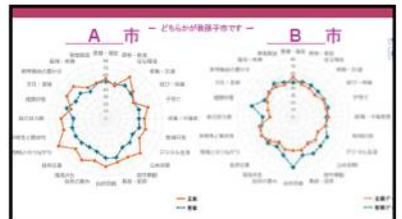
【客観指標】オープンデータによる客観データ

3つの因子群

生活環境
健康の基盤
暮らしやすさ

幸福度・生活満足度を計る4つの段階

1. 主観指標（アンケートによる主観データ）
2. 客観指標（オープンデータによる客観データ）
3. 主観指標と客観指標の統合
4. 幸福度・生活満足度の算出



エド・ディーナー（米心理学者）「人生満足度尺度」 SWLS ; Satisfaction with Life Scale

・ほとんどの面で、私の人生は理想に近い
・私の人生は、とても満足している
・私は自分の人生に満足している
・私はこれまで、自分の人生に求める大切なものを得てきた
・もう一度人生をやり直せるとしても、ほとんど何も変えないだろう

の5つの項目について ⇒

合計点数で評価

1点：とても満足していない
2点：満足していない
3点：どちらでもない
4点：満足している
5点：とても満足している

合計点数で評価



幸福度と生活要素の関連（小林万由子）

「生活要素22項目のうち、重要だと思う要素5つを選んでください」という質問の回答

人生満足度得点 20点以上＜幸福度高い群＞ 20点未満＜幸福度低い群＞ を比較

・健康、健康面を考えた食事、経済的に余裕がある、スマホが手元にある、は、幸福度低い群の方が回答数が多かった（※は有意差あり）
⇒ 生活するための必要最低限のものを重視する傾向あり

・家族関係がある、家族と良好な関係がある、自分ひとりの時間をもつ、物事をあまり気にしない、好きなファッションやメイクを楽しむ、は、幸福度高い群の方が回答数が多かった。
⇒ 家族や友人との良好な関係、趣味や好きなこととして生活を楽しむ

Well-beingの実現を目指す家哲学

・人間の生活をWell-beingとする。

人間が環境と関わり合う
相互作用すること＝生活の営み

Well-beingを目指すために、
環境を変える、環境を醸成する
⇒ よい相互作用 → 生活の創造

環境とは
自然環境（気候、地形、水、土壌、生物など）
社会環境（人間、文化、制度、経済など）
人間（個人、家族、コミュニティなど）

家哲学＝人間生態学 としてとらえる

人間が環境と関わり合う
相互作用すること＝生活の営み
つまり、相互作用し、
生活の営む主体は「人間」

ここで、生活の主体＝生活者
生活者＝個人・家族 としてとらえたもある

自分にとって 家族とはどこまでの範囲の人が

・親、兄弟、姉妹、祖父母
・子、孫
・一緒に住んでいる人
・離れて住んでいるが血がつながっている人
・結婚を考えている相手？義理の息子、娘？

ファミリー・アイデンティティ
※Identity → 自己同一性

世帯

・経済学的にみた家族で、統計上の生活の単位を示す用語。家計と住居と同一にする者の集まり。世帯に1人で住む家計を成立させている場合も含める。英語ではhousehold、面談調査などで使われる。

戸籍

・個人の家族の身分関係を記載する公簿。戸籍制度は戸籍法が規定している。結婚、婚姻、年金、婚姻、福祉、旅券の手続きが確実に行うために用いられる。戸籍は市町村の区域内に本籍を定める夫婦、およびこれを氏を同じうする子に構成される。
・夫婦同籍、親子同氏同籍、三世同姓・戸籍禁止の3原則がある。

西欧の家族研究 <原始結婚論に始まる家族発達論>

モルガン『古代社会』（1877）
原始結婚論を結ぶに家族が確立され、兄弟姉妹による集団結婚→どちらか一方が元妻姉妹である集団結婚→対偶結婚（一夫一婦制、独占的配偶を伴わず持続性安定性欠く）→家父長制家族（一人の男と数人の妻）→一夫一婦制家族（男女一対）と段階的に発展する。

エンゲルス『家族・私有財産および国家の起源』（1884）
原始時代の血縁的（血縁）を経て、血縁家族→兄弟姉妹の集団結婚による家族→対偶結婚→一夫一婦制家族と発展する。

乱婚 → 集団婚 → 一夫一婦制（単婚）

西欧の家族研究 <単婚説優勢 核家族は普遍的>

G.P. マードック『社会構造：Social Structure』（1949）
核家族は、一親父と妻と子供で構成される。核家族は、人間社会を支える4つの機能、性、経済、生活、教育を持つ。人間にとって最も普遍的な社会単位である。
核家族普遍説

T. パーソンズ
『社会と個人の発達：Family, Socialization and Interaction』（1955）
核家族の普遍性を主張。核家族のほかに家族形態は必要ない。子供の養育と教育、学校などの外部機関が担うようになる。など、核家族は経済的、社会的、文化的に、以上で述べたこと以上の核家族の基本的機能は、子どもの社会化、パーソナリティの形成、人々のパーソナリティの形成の2つである。
⇒ 家族はパーソナリティを作る工場である

日本における家族研究（家族社会学/家族関係学）

高宮康彦（1963）家哲学における家族関係学の確立
家族集団は通常は、同一居住、同一生計、同一家族意識の3要件をもつ。

森岡清美（1983）家族社会学
家族とは、夫婦・親子・きょうだいなど少数の近親者を主要な成員とし、成員相互の深い感情的包摂が結ばれた、第一次的な福祉追求の集団である。
→その後1997年、森岡はこれを修正し、**家族意識**（森岡、Well-being）を追加

吉田あけみ（2005）家哲学の一分野 家族関係学部の見解
従来のように家族を固定的な集団とみなしたり、個人を家族のなかに埋め込むとらえ方ではなく、社会や環境の変化に応じて個人を支える「ネットワーク」として家族をとらえる。

人類学の視点から家族の起源を探る

人類の進化において、家族はいつごろ成立したのか

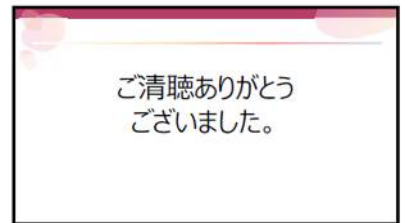
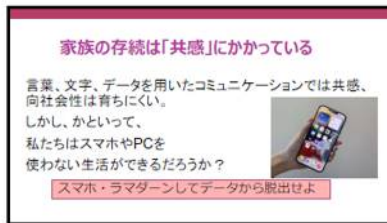
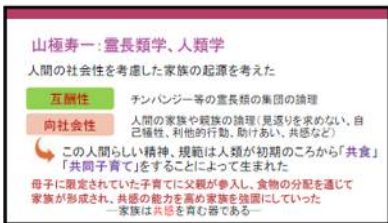
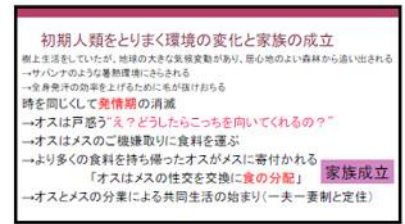
猿 700万年前～
初期猿 440万年前～300万年前 アルディテクス・ラミダ
猿 300万年前～100万年前
アウストラロピテクス・アファレンシス
原人 150万年前～20万年前
ホモ・ハビリス ホモ・エレクトス 北京原人
旧人 20万年前～3.5万年前
ネアンデルタール人（主にヨーロッパ）
新人 10万年前～現在 ホモ・サピエンス（アフリカ起源）

イラク・シャニダール遺跡

ネアンデルタール人 約4万年

遺体の周りに数種類の花粉の化石を発見
花粉（The Flower People）

死者に花を手向ける → 埋葬の習慣
生前に右腕を失いながら
以後の生活を続けた人の骨（歯痛、歯、鼻）も発見
→ 身体障害者の埋葬
埋葬の習慣と
高い生活水準の証拠



佐藤真弓教授
公開講座当時の模様
(2024 年 10 月 20 日)

